

2025年4月1日

報道関係者各位

企業年金スチュワードシップ推進協議会
(企業年金連合会 企業年金スチュワードシップ推進協議会事務局)

企業年金スチュワードシップ推進協議会による 「日本版スチュワードシップ・コード」の受入れ表明について

企業年金スチュワードシップ推進協議会(代表: 鮫島正大)は、2025年3月28日(金)に『責任ある機関投資家』の諸原則《日本版スチュワードシップ・コード》の受入れを表明しました。なお、今般の受入れ表明に当たって、当協議会が定める「スチュワードシップ責任を果たすための方針」に同意した正会員の名称を本方針に表示していません。

当協議会は、2024年8月1日に設置され、3月末時点で197の企業年金が加入しています。現在、当協議会では、運用機関のスチュワードシップ活動について、当協議会会員が協働してモニタリングを行う「協働モニタリング」を、本年夏以降に実施するため準備を進めています。

引き続き、広く確定給付型の企業年金を実施する皆様(基金型DB、規約型DB、厚生年金基金)にご参加いただき、我が国におけるスチュワードシップ活動の実質化に向けて、企業年金の皆様と協働して取り組んで参ります。

○企業年金スチュワードシップ推進協議会のページ

URL : <https://cpsi.pfa.or.jp/>

<お問い合わせ先>

企業年金連合会 会員サービスセンター

企業年金スチュワードシップ推進協議会事務局

TEL : 03-5401-8717

E-Mail : pfa-ss@pfa.or.jp

「企業年金スチュワードシップ推進協議会」の概要

企業年金スチュワードシップ推進協議会は、企業年金の皆様が協働して運用機関のスチュワードシップ活動をモニタリング（協働モニタリング）するために設立された組織です。企業年金連合会の会員・非会員に関わらず、全ての確定給付企業年金が加入できます。

○設立：2024年8月1日

○対象（構成員）：DB（確定給付企業年金（基金型・規約型）及び厚生年金基金）

○正会員：日本版スチュワードシップ・コード受入れ表明をしていないDB
（当協議会の「スチュワードシップ責任を果たすための方針」に同意した会員）

○協力会員：日本版スチュワードシップ・コード受入れ表明済みのDB

○代表者：企業年金連合会 理事長

○事務局：企業年金連合会

○協働モニタリング：運用機関のスチュワードシップ活動のモニタリングを効率的かつ有効的に実施する取り組みである「協働モニタリング」を本年夏以降に実施予定・企業年金から国内株式の運用委託を受けている全ての運用機関を対象に、以下の取り組みを行います。

①共通項目の定点調査（アンケート調査による共通項目の定点チェック）

②合同説明会と協働対話（運用機関ごとに説明会を開催し会員が協働して運用機関との対話を実施）

③サマリー・レポート（1年間の活動状況と自己評価に関するレポートの受領）

*当協議会が実施する協働モニタリングは、アセットオーナー・プリンシプル補充原則5-1の「協働モニタリング」に該当する取り組みです。